

POPツールと配送用外装材の製造時に排出するCO2全量
のカーボン・オフセット

カルネコ株式会社

カルネコ株式会社

所在地： 東京都千代田区丸の内1-8-3丸の内トラストタワー本館22階
代表者： 代表取締役 社長 加藤孝一
職員数： 36名
URL： <http://info.calneco.jp>
<http://www.evic.jp/evi/top.jsp>

1 事業の概要

カルネコ株式会社（以後、カルネコ）は、販促物を通して小売・卸・メーカー・消費者がともに喜べる「サービス」を提供し、お客様の健やかな生活に貢献したいと考えています。カルネコが提供するサービスは、販促物を「必要な時」「必要な量」「必要な場所」へお届けできる仕組みを企業様にご提供するサービスです。これにより、メーカーでの長年の課題であった「在庫を持たない効率的なオペレーション」と「自由自在のプロモーション」の両立を可能にしました。

2 環境への取り組み

カルネコは、森林事業者や自治体と企業および消費者を結ぶ環境貢献プラットフォーム「EVI（Eco Value Interchange）推進協議会」を運営しています。EVI推進協議会では、販売が停滞している森林クレジットを活用、購入していただくプランやプロモーションを自治体や企業に提案し、地域の活性化に貢献できる事例を数多く作っています。また、それらの事例を紹介するために、イベントやSNSを通して情報の発信を行っています。

3 J-クレジット活用手法

カルネコが提供するサービスは、販促物の無駄を出さないことから環境に配慮した仕組みになっています。さらに、全ての販促物（POPや外装材）の製造段階で発生するCO2全量を、森林由来のクレジットでカーボン・オフセットしています。事業で発生するCO2をオフセットして森林支援する仕組みを、森林事業者と共に創り、他企業や自治体にも積極的に紹介しています。

4 取組の感想

カルネコはこれからもカーボン・オフセットに積極的に取り組むと同時に、加えて共同配送システムや太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入でRE100を宣言して、自社で出来る実質的なCO2排出ゼロを目指してまいります。

5 制度活用による効果

通常の調達と比べるとカルネコに発注した場合、プロモーション活動を通してCO2排出を削減していることがCSR報告書に謳っていただけるようになります。それらを継続することで各顧客企業様における環境への取組みを促進すると共に、実業の発展につなげ、EVI活動を継続していきます。そして、私たちカルネコのメンバーの環境に対する意識をさらに高めていきたいと考えています。

6 活用イメージ

●カルネコの環境貢献



●CO2 ゼロ宣言



J-クレジット活用量 1,336 tCO₂